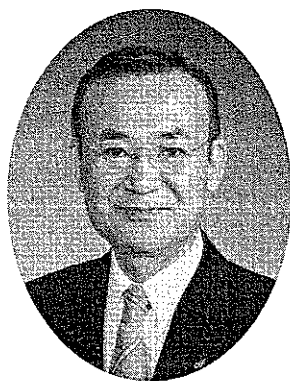


茶情報

新春メッセージ

三重県知事 野呂 昭彦



皆さんには、心も新たに新年をお迎えのことと思います。

昨年は、景気の先行きが不透明となるなか、厳しい雇用情勢とともに急速な円高の進行により、国民生活にはさまざまな不安が広がりしました。

農業においては、春先の低温や夏場の猛暑、宮崎県での口蹄疫の

発生など大きな被害を受けたところで。

このような状況のなか、県といましては長引く不況が県民生活に深刻な影響を及ぼしていることなど踏まえ、雇用創出と事業者支援を柱とする緊急雇用経済対策に取り組んでまいりました。

茶業については、荒茶価格や消費が依然として低迷しており、茶業の経営も引き続き厳しい状況となっております。消費者のリーフ茶離れが続くなか、これまで好調であったドリリンク茶の需要も伸び悩むなど、消費不振が続いています。

これからは今一度お茶の良さを消費者に訴えていく努力も必要と感

発行所

三重県津市桜橋1丁目649番地

三重県農業共済会館内

TEL(059)226-8551

FAX(059)227-9654

三重県茶業会議所

No. 156号

目次

1、野呂 昭彦 三重県知事新春メッセージ	1
2、中嶋会頭 年頭挨拶	2
3、第38回伊勢茶振興大会を開催	2
4、平成22年度 全国・関西茶品評会入賞者	5
5、平成22年9月以降の主な取り組み	6
6、この写真(1)	8

じています。

このため、緊急経済対策である「伊勢茶のあるくらしづくり推進事業」によって、各種イベントでの呈茶活動や飲食店での伊勢茶フェアの開催を通じて、消費者の皆様が伊勢茶を楽しんでもらうとともに、伊勢茶の知名度向上・消費拡大に向けて取り組んでいるところです。

また、「伊勢茶情報発信人材育成ふるさと雇用再生事業」に取り組む、お茶の入れ方教室や伊勢茶の販売促進活動を通じて、伊勢茶の情報発信に取り組んでおります。

さて、県では平成二十一年より「文化力」を活かした自立・持続可能な地域づくりをめざす「美しい国おこし・三重」を全県的に推進しております。この取組を通じて、伊勢茶の持つ伝統的・文化的な魅力や伊勢茶の生産されている地域

の魅力を再認識し、生産者をはじめ関係者の皆様とともに茶業発展、さらには地域づくりに取り組んでまいりたいと思います。

茶業界は非常に厳しい状況が続いてはいますが、関係者の皆様が一丸となってご尽力されることにより、さらなる飛躍・発展を遂げられることをご期待申し上げます。最後になりましたが、三重県茶業関係者の方々のますますのご繁栄と、伊勢茶のさらなる躍進を祈念し、新春のごあいさついたします。



新年のご挨拶

三重県茶業会議所

会頭 中嶋 正



新年明けましておめでとうございます。

茶業関係者の皆様にはご壮健で新しい年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

昨年は、1番茶の収穫が始まる約3週間前に強烈な寒気団が日本を襲い、主要な茶産地では、新芽が凍害に見舞われ、近年まれな大打撃を蒙りました。

しかし、その後の温暖な気象で順調な回復を見せ、良質茶が生産されましたが、その影響は茶価や、販売額に現れ減少につながりました。

お茶はその栽培方法から考えても、その時々気象条件に常に影

響を受けることは不可避的なものと覚悟は致しておりますものの、最近の異常気象には対処する術もなく、茶業関係者を悩ませているのも現実かと思えます。

また総じて茶業を取り巻く環境として、依然として消費の減少はとどまることなく続いており、消費拡大運動としては「お茶でうがい」や「急須でお茶を」、「淹れ方教室」、「日本茶喫茶」など、茶業関係者が必死で取り組んでおりますが、早急にその成果を検証することは出来ませんが、今後も粘り強い取り組みが必要と考えております。

こうした現状打破への取り組みとして、このたび国会議員有志の皆様が中心になり「お茶振興議員連盟」を設立され、また23年度より茶生産者対策が講じられようとするなど国を挙げての支援には大いに期待したいと思えます。

本県ではリーフ茶の消費拡大を推進するため、茶業青年やインストラクターが中心に、淹れ方教室や試飲会の開催などを実施しておりますが、とりわけ若年層の消費動向に着目し、業界全体で対策を講じていく必要があると考えてい

ます。

また生産対策としては安定した良質茶を確保するため、新植・改植の取り組みや、「安全・安心な伊勢茶づくり」の取り組みの一環として伊勢茶GAP（呼称 アイギャップ）を引き続き推進してまいります。

本年も茶業界に取りましては大変厳しいものがあるかと思えます

第38回伊勢茶振興大会を開催

第38回伊勢茶振興大会が、平成22年12月14日（火）三重県津市の総合文化センター小ホールで開催されました。

当日は東海農政局生産経営流通部長、副知事、県議会議長をはじめ多数の御来賓の御臨席をいただき、150名を超える茶業関係者が参加し盛大に開催されました。

第38回伊勢茶振興大会では、地域の茶産地でご活躍いただき功績のあった次の5名の方が茶業会議所から表彰されました。

が関係者一同一丸となり取り組んでまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が茶業界にとりまして輝かしい発展の年になりますとともに、皆様方の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

○平川 栄一 氏 亀山市

〔業績〕生産コストの低減や生産技術の向上等に努め、自ら生産規模の拡大を図るなど、地域の茶業振興に貢献した業績は多大なものがある。

○森本 栄吉 氏 松阪市

〔業績〕昭和33年茶業を始め、昭和49年森本共同製茶工場を設立し早くから深蒸し煎茶の製造に取り組む製造技術の確立に尽力する。



平成22年度茶業功績者表彰の方々

深蒸し煎茶における栽培管理技術の向上に取り組む、良質茶の生産に貢献した。当品評会にも積極的に出品し上位入賞を果たしている。

○深田 敬一 氏

多気郡多気町

〔業績〕 旧勢和村で早くから良質茶の生産に取り組み、多気町の茶業の発展に多大の貢献を果たしている。また各種品評会においても上位に入賞し優秀な成績を収めている。

○岡野 浩 氏

多気郡大台町

〔経歴〕 前大台町茶業組合理事、前大台町茶研究部幹事
〔業績〕 26年間に亘り良質茶生産に取り組み、毎年各種茶品評会に出品するなど、大台町茶業の発展に貢献した。また品評会では上位入賞を果たし、全国に生産地大台町と「伊勢茶」の名を知らしめた。

○濱田 秀夫 氏

伊勢市

〔経歴〕 株式会社濱田茶園 会長
〔業績〕 伊勢茶商組合長として長きにわたり努めた。また生産者とグループを結成し、消費者の声を直接反映した茶づくりに尽力した。自社のキャッチフレーズに「伊勢茶ひとすじ」というコピーを用い茶業52年の長きに亘り、伊勢茶の振興に大きく寄与した。

また、品評会では、普通煎茶91点、深蒸し煎茶77点、かぶせ茶73点の合計241点が出品され、平成22年9月2、3日に成分分析を、



第38回伊勢茶品評会審査会

更に9月15日、16日に官能審査並びに価格評価が三重県農業研究所茶業研究室で行われ、体験審査員4名の参加のもと磯部宏治茶業研究室長を審査長に19名の専門審査員で厳正に審査され、1等に12名、2等に24名、3等に36名が入賞され、入賞者に本大会で褒賞授与を行いました。

その中から次の方々が特別賞を受賞されました。

▽特別賞

〔農林水産大臣賞〕

普通煎茶 亀山市

伊達製茶 伊達エリンドラ 幸江

深蒸し煎茶 松阪市

吉田製茶 吉田 英希

〔農林水産省生産局長賞〕

かぶせ茶 度会町 中西 善行

〔東海農政局長賞〕

普通煎茶 大紀町 西村 守

深蒸し煎茶 大台町 西村 益尚

〔三重県知事賞〕

普通煎茶 亀山市

伊達製茶 伊達エリンドラ 幸江

深蒸し煎茶 松阪市

吉田製茶 吉田 英希

かぶせ茶 度会町 中西 善行

〔三重県議会議長賞〕

普通煎茶 大台町 木下 辰美

深蒸し煎茶 度会町 畑中製茶

かぶせ茶 鈴鹿市 上田 康博



第38回品評会農林水産大臣賞受賞者



体験審査員による審査風景

〔日本茶業中央会長賞〕

普通煎茶 鈴鹿市 上田 康博

〔全国茶生産団体連合会長賞〕

深蒸し煎茶 大台町 西村 陽子

〔全国茶商工業協同組合連合会
理事長賞〕

かぶせ茶 菰野町 小林 弘

〔関西茶業協議会長賞〕

普通煎茶 大台町 遠藤 宏明

▽産地賞

1位 大台町

2位 松阪市

3位 四日市市

次に、茶業会議所の今後の取り組み方針・意識統一を図るため大会宣言並びにその決議について次のとおり提案され、満場一致で採択されました。

〔第38回伊勢茶振興大会宣言〕

緑茶は、歴史と伝統によって育まれ深く慣れ親しまれている大切な飲物です。また健康志向の高まりと生活様式の簡便化から健康飲料として見直され、ペットボトル茶は急激な伸びを見せました。

その一方でリーフ茶の需要は依然として消費低迷が続いており、全体として茶の消費は低迷基調にあります。

本来、お茶のひとつときは、生活に潤いと安らぎの時空間を与えてくれるものとして日常生活の中に深く溶け込みながら、日本の文化伝統として発展してきたところであり、今後とも安全安心なお茶を生産し、併せて消費者の信頼を得る「伊勢茶ブランド」の確立に向け茶業関係者が一丸となり取り組むことが重要と考えています。

以上のことを踏まえ、本大会において私達茶業者は消費者の信頼

大会宣言を朗読する
茶生産青年会 住田正樹会長

に応えうる伊勢茶づくりに邁進することを誓い、次のことを宣言します。

- 1 生活に潤いと安らぎの時空間を与えてくれるお茶の味わいやお茶を淹れる楽しみを消費者の皆様へ提供するため一層の販売促進活動に取り組みます。
- 2 伊勢茶リフレッシュ運動に取組み、活力ある茶園づくりを推進し、良質な伊勢茶の生産に努めます。
- 3 食品衛生法及びJAS法に基づき、茶表示基準を遵守します。
- 4 安全・安心なお茶を消費者の皆様へ提供するため、I-GAPに取り組み、製茶工場の衛生管理に努め、伊勢茶の品質管理を徹底します。

引き続き行われた記念講演会は、講師として株式会社赤福の品質保証部長 田中達男氏をお招きし、「株式会社赤福 安全・安心への取り組み」と題して貴重な経験談を中心に講演を頂きました。参加者は大変有意義な講演を聴くことができ、熱心に聞き入り今後の茶生産の現場に役立つことと思います。



記念講演 (株)赤福 田中達男品質保証部長

「全国・関西茶品評会入賞者」

平成22年度に行われた全国茶品評会および関西茶品評会の三重県の入賞者は次のとおりです。

▽第64回全国茶品評会

(開催地 奈良県)

*普通煎茶(10kg)

2等

(大台町)

大台町茶業組合 遠藤 宏明

*普通煎茶(4kg)

2等

(大台町)

大台町茶業組合 大西 英夫

3等

(大台町)

大台町茶業組合 池口 暁生

*かぶせ茶

3等

(四日市市)

豊田 英彰

清水 正美

カネタイ(有)萩村製茶

萩村 重美

▽第63回関西茶品評会

(開催地 京都府)

*普通煎茶

1等

(多気郡大台町)

大台町茶業組合

池口 暁生 全国茶生産団

体連合会長賞

木下 辰美 日本茶業技術

協会長賞

(度会郡度会町)

わたらい町茶研究部

廣 毅 日本茶業技術協会

長賞

2等

(多気郡大台町)

大台町茶業組合

大西 英夫、遠藤 宏明、

松田 典久、松田ヒトミ、

森井 一成、森井 陽平

3等

(多気郡大台町)

大台町茶業組合

濱井 美穂、上嶋 司郎、

積木 一雄、山門 弘幸、

前川 伶、西村芳兵衛、

池口 幸伸、前川 愛子、

上嶋 親

(度会郡度会町)

わたらい町茶研究部

福井 秀治、東出 功

(亀山市)

伊達 謙二、伊達 亀嘉、

中尾 伸次

*深むし煎茶

1等

(松阪市)

吉田製茶

吉田 文エ 農林水産大臣

賞

吉田珠蘭子 社団法人日本

茶業中央会長賞

吉田 英希 全国茶生産団

体連合会長賞

(有)深緑茶房 農林水産省生

産局長賞

2等

(松阪市)

辻根製茶

辻根 直美、辻根 徳生

中村製茶 中村 治郎

廣地製茶 廣地 亮

(有)ヤマキ高橋製茶園

岡本製茶 岡本 眸

佐々木製茶 佐々木政弘

3等

(松阪市)

佐々木製茶

佐々木孝介、佐々木啓子

廣地製茶 廣地順子

岡本製茶 岡本由美子

美郷製茶

(有)茶工房香肌

*かぶせ茶

3等

(四日市市)

カネタイ(有)萩村製茶

萩村 重美

森田 正則、豊田 英彰

*産地賞

普通煎茶

深蒸し煎茶

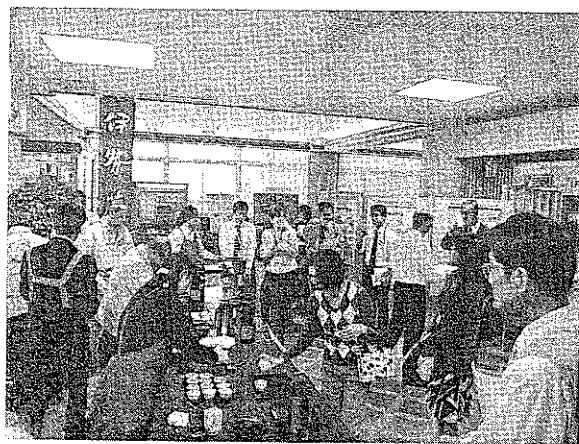
2位 大台町

1位 松阪市

平成22年9月以降の主な取り組み

○第38回伊勢茶品評会入賞茶の試飲会

平成22年11月2日(火)三重県茶業会議所と日本茶インストラクター協会三重県支部の共催で第38回伊勢茶品評会入賞茶の試飲会を三重県庁県民ホールで開催し、伊勢茶の3茶種(普通煎茶、深蒸し煎茶、かぶせ茶)を来庁者に振舞いました。



品評会の入賞茶を協会認定のインストラクターが淹れたこともあり、それぞれのお茶の特徴がよく出ており、来場者にはお茶の美味しさが伝わったと思います。

試飲会場の県民ホールには、品評会茶の展示やお茶の種類や効能などを分かりやすく説明したタペストリーやポスターの展示のほか、淹れ方を分かりやすく解説したパンフレット「茶柱タツの本」も配布いたしましたので興味を持って見学していただけたと思います。

来庁者の他、お昼休みには県庁の方も飲みこられ、行列ができました。

来場者にお茶の好みを質問してみたところ、回答をいただくうちに、かぶせ茶、煎茶、深蒸し茶それぞれの特徴と消費者の嗜好性が改めてよくわかりました。

また、三重県の野呂知事も駆けつけていただき試飲されました。

小さい空間での短い時間でしたが、予想以上の来場者に茶に対する関心の高さ、多さに感動した一日でした。

○第10回 茶王 大谷嘉兵衛翁まつりの開催

平成22年11月23日勤労感謝の日(三重県の南西部に位置する松阪市飯高町川俣(かばた)地区にある休校中の川俣小学校で第10回茶王 大谷嘉兵衛翁まつりが開催されました。

当日は前日からの降雨の影響で北風も強く肌寒い一日となりましたが、川俣の山里では澄みきった空気と色づき始めた紅葉が出迎えてくれました。

祭は、大谷嘉兵衛扮装パレードで始まりイモ煮汁や焼きそばが振舞われ、校舎では大谷嘉兵衛翁の遺品をはじめ貴重な資料が展示されました。

会場は近隣の人々を始め500名ほどの来場者で賑わいました。

茶業会議所構成員の「手もみ

茶技術伝承保存会」のメンバー13名が3台の焙炉(ほいろ)を使い、早速と手馴れた手つきで手もみ茶を作りました。出来たお茶は「清風」流の茶人に点ててもらい、茶王 大谷嘉兵衛翁の遺影に献上しました。

手もみ茶製造中は利用する器械の珍しさからか、子供連れのご父兄がたくさん押しかけ、茶づくりの手さばきを興味深げに見入っていました。

最近、小中学校を中心に「お茶の淹れ方教室」を開催している効果でしょうか、子供さんもお茶に興味をお持ちのようで、「美味しい」といった言葉をよく耳にしますが、少しずつお茶が見直されているのを感じています。

○三重県花卉品評会・伊勢茶紹介展

三重県主催による三重県花卉品評会・伊勢茶紹介展が12月8日(9日)にかけて津市のメッセウイングみえで開催されました。

茶業会議所は第38回伊勢茶品評会の上位入賞茶やパネル展示を通して伊勢茶を紹介しました。



また入場者を対象に伊勢茶の淹れ方教室も実施しました。「お茶」と「花弁」の同時開催であったことと年末商品の買い入れ時とが重なり2日で昨年を上回る3500人の入場者で大盛況でした。大勢の方がお茶に関心を持って帰られました。

○三重県手もみ茶技術伝承保存会の取り組み

去る7月15日静岡県で開催されました第18回全国手もみ茶品評会で会員の井上顕夫様が2等賞に、また山門新一様、西村光弘様が3等賞にそれぞれ入賞さ

れました。

また11月15日に静岡市で開催されました手もみ茶技術の全国資格認定試験に井上顕夫様と住田正人様が教師に認定されました。

真におめでとうございます。



日本で唯一の業界新聞

いま、何が必要か
的確な情報をお届けします

日本茶業新聞社

京都府宇治市宇治蓮華98
TEL 0774-21-2410
FAX 0774-23-8283

新年おめでとうございます

本年もご支援の程、宜しく願います。

平成二十三年一月

会 頭 中 嶋 正

副会 頭 田 中 利 宣

副会 頭 堤 利 道

副会 頭 中 尾 利 光

(事務局)

常務理事 種 岡 優

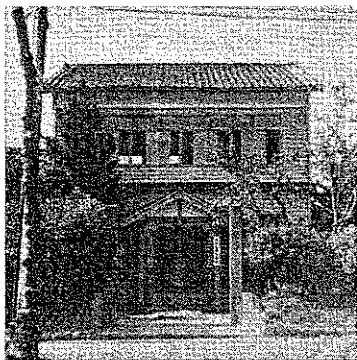
主 任 奥 山 真 裕 里

この写真(1)

元会議所常務 高 瀬 孝 二

○三重県茶業組合聯合会議所

安政6年(1859)開国で外国との貿易が始まると日本茶は貴重な輸出品として海外に輸出され、明治政府も茶業振興に力を入れた。明治17年(1884)には本県の駒田作五郎や大谷嘉兵衛らの尽力により全国に茶業組合が組織され、これを取り締まる茶業組合取締所が各県に設置された。この取締所は同20年(1887)に茶業組合聯合会議所と改組され、茶業振興を統括する組織に位置付けられた。本県の茶業組合取締所は当初(明治17年)に津市大門24の津観



三重県茶業組合聯合会議所事務所(大正9年頃写す)

音堂境内に設けられたが明治43年(1910)に津市下部田公園前(現津偕楽公園前近鉄踏切近く)の津ビルが建っているところ)に移築した。この写真は、大正9年(1820)頃に写した三重県茶業組合聯合会議所事務所である。戦中には茶業組合聯合会議所は県農業会に統合されたが、この建物は昭和32年(1957)まで県茶業会館として存続した。

○三重県茶業組合聯合会議所直営茶業試験所

明治42年(1909)三重県茶業組合聯合会議所は津市下部田(現在の津偕楽公園付近)に茶業試験所を設置し、国立茶試験場から国持武雄技師を招いて茶業研究に着手した。この写真は、大正9年頃(1920)頃撮影したものであるが、当時の建物279坪、試験圃場9反3畝14歩(内試験茶園2反2畝17歩)と記録されている。



茶業試験所本館(明治42年頃写す)



同 試験茶園(大正9年頃写す)

5)同椿世町(現在地)に移転した。

○森田式茶葉蒸機

鈴鹿郡庄内村の森田忠次郎は、明治38年(1905)に茶葉蒸機と改良釜(蒸気釜)を考案し、全国茶業組合中央会議所(現日本茶

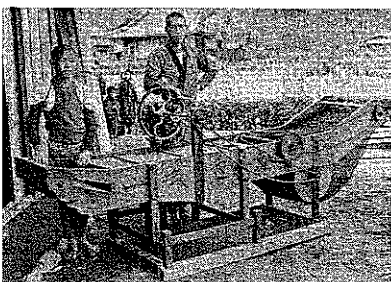
この茶業試験所は大正15年(1926)に県に移管され、昭和12年(1937)に鈴鹿郡亀山町亀田(現在の亀山市総合医療センターのところに)に移転し、さらに昭和60年(1985)

に、この茶業試験所は大正15年(1926)に県に移管され、昭和12年(1937)に鈴鹿郡亀山町亀田(現在の亀山市総合医療センターのところに)に移転し、さらに昭和60年(1985)

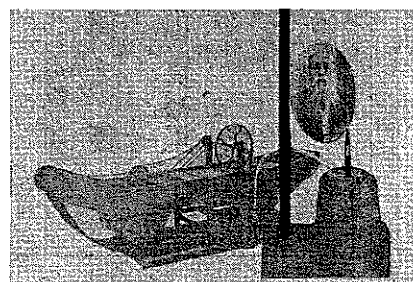
業中央会)の懸賞に応募し金百円の賞金を得た。森田の茶葉蒸機は蒸気力を以て運転するもので、性能に優れ、小型で扱い易く、しかも安価であることから、県茶業組合聯合会議所が購入し、県下の郡茶業組合に貸与し共同蒸場を設置し共同利用した。

○野呂式連鎖製茶機

野呂(中桐)米三郎は大正2年(1913)頃、インド、セイロンに紅茶視察に赴き、帰県後、英



飯南郡粥見村共同蒸場(大正3年頃写す)



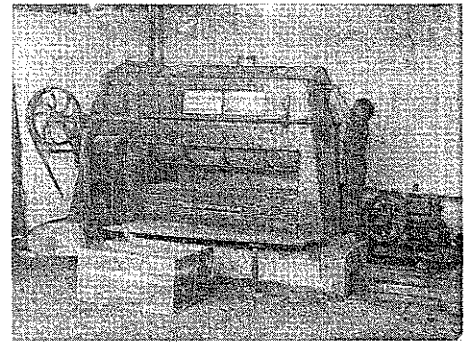
森田式茶葉蒸機と改良釜(明治38年写す)

国ジャクソン式紅茶の模倣であったが、揉捻、篩分、乾燥等の紅茶機械を考案した。

さらに野呂は煎茶製造を一台の機械で一貫して成し得る機械の開発を思いつき、遂に、大正6年（1917）には粗揉、揉捻、再乾、精揉、乾燥を連鎖的に仕上げる野呂式連鎖製茶機を考案した。この製作には二千円を費やしたと記録されている。



野呂式連鎖製茶機本体
（大正8年頃写す）

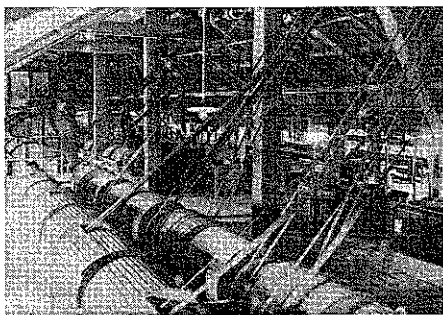


野呂式紅茶製造機（大正3年頃写す）

この製茶機は画期的なものとして注目を集めたが、製茶形状が扁平で普及に至らなかったが、この野呂の発案は現在の連結製茶システムの開発に少なからず影響を与えている。

○伊藤小左衛門の機械製茶

三重郡四郷村室山の伊藤小左衛門は、安政6年（1859）開国で茶貿易盛んになると、自らも茶園を造成し、製茶し、さらに付近の茶を買い集め横浜に送り利益を得るなど、時代の先見性に優れ才覚を発揮し、茶業のみならず、製茶の立役者として有名である。小左衛門は、明治25年頃より製茶機械の開発の情報を得るや、明



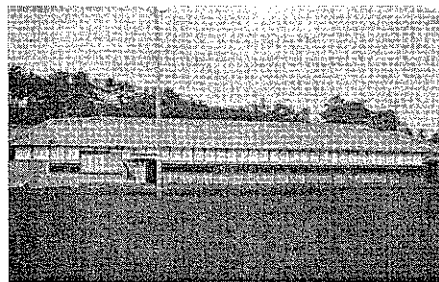
伊藤小左衛門の機械製茶工場
（大正3年頃写す）

○海蔵村共同製茶場

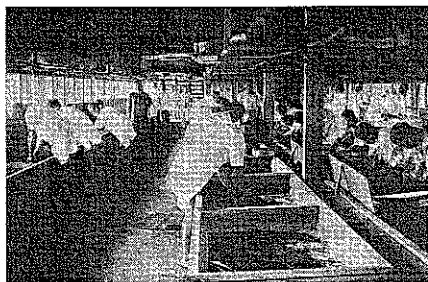
治29年（1896）に当時開発された製茶機械を導入し、製茶の機械化を率先した。当時、小左衛門の機械製茶場には見学者が押し寄せ、これを契機に県内でも機械製茶への関心が高まった。

県は大

正初年から共同製茶事業を興し、県下の茶業組合に補助金を交付し共同製茶場の設置を進めた。その結果、大正9年（1920）頃までに県下で設立された共同製茶場は56を数え



海蔵村共同製茶場（大正3年頃写す）

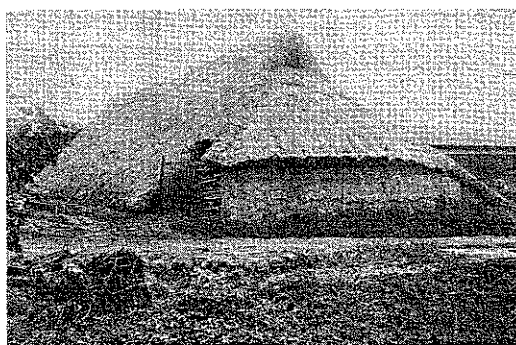


同 手揉み風景（大正3年頃写す）

○生葉貯蔵施設

た。写真は、大正3年（1914）に設立された三重郡海蔵村共同製茶場である。場所は現在の四日市市西安倉川で、共同者13名、焙炉50台、年間製茶量二千貫の模範手もみ製茶場であった。

この写真は三重郡椿村（現鈴鹿市山本町）で大正5年（1916）頃に撮影した生葉貯蔵施設である。藁ぶきの家屋風の施設で、内部は地下になっていると書かれている。



生葉貯蔵施設（大正5年頃写す）

作り手の顔が見えてる 安心感

いせあまこ...

安全・安心な伊勢茶づくりが
お客様に見えるように

生産履歴を

つけましょう。



伊勢茶は安全・安心です。

安全・安心な伊勢茶づくり推進委員会

和のこころを伝えるパッケージ

お茶の小袋、茶缶、ギフト箱、シール等を取り扱っています。

総合カタログもございます。お気軽にお声がけ下さい。

お電話・FAXの際は、お名前、住所、電話番号をお願いします。

茶袋・茶缶・ギフト・シール・その他各種商品企画制作



株式会社 **タマヤ**
三重県総代理店

有限会社 **村 幸**

〒515-0025

三重県松阪市和屋町330-4

TEL(0598)28-2250

FAX(0598)28-4778

(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

大事な茶樹を病虫害から守る！！

三重県農薬商業協同組合

理 事 長 青 木 邦 夫

副 理 事 長 中 村 剛 明

〃 加 藤 眞 八

事 務 所 津市桜橋1丁目649番地

TEL 059-225-7617

FAX 059-225-5341

おいしいお茶に最適の肥料を!!

三重県肥料商業組合

理事長 加 藤 眞 八

津市桜橋 1 丁目649番地

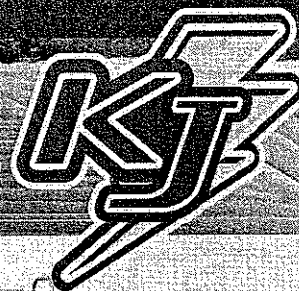
☎ 059-225-5341

御用命は下記組合員を御利用下さい

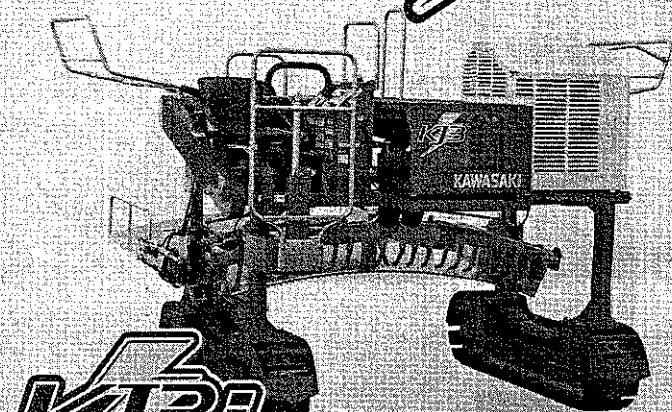
桑 員 地 区	鈴 峰 地 区	中 部 地 区	伊 賀 地 区
(株) カネ八商店 0594-22-2350	岡 田 肥 料 店 059-382-1719	(有) 小 島 肥 料 店 059-227-5148	(有) 中 西 肥 料 店 0596-58-3116
岡村清兵衛商店 0594-22-0087	(有) 後藤庄兵衛商店 059-378-0018	野 村 商 事 (株) 津営業所 059-225-9230	(有) は た き 0599-55-0074
北 勢 産 業 (株) 0594-72-2580	(株) 川 北 商 店 059-374-1055	中 條 肥 料 店 059-245-5888	(株) 堀 川 商 店 0595-21-0751
村 田 肥 料 店 0594-48-2126	藤 井 農 場 059-378-0561	岡 山 肥 料 店 059-268-2438	野 村 商 事 (株) 伊賀上野(営) 0595-21-1303
永 井 商 店 0594-48-6222	服 部 肥 料 店 0595-82-0527	南 勢 地 区	藤 森 農 機 店 0595-42-1138
三 泗 地 区	鈴 鹿 肥 料 (株) 059-382-0316	丹 羽 商 事 (株) 0596-24-2334	紀 州 地 区
九 鬼 肥 料 工 業 (株) 059-352-5151	今 田 肥 料 店 059-374-0067	(株) 西 田 商 店 0598-21-2235	(株) ガーデンタテシマ 0597-89-2533
今 谷 商 事 059-331-8121	伊 藤 肥 料 店 0595-96-0064	(有) 積 木 商 店 0598-85-0808	(株) 上 森 農 機 0597-92-2355
川 村 肥 料 店 059-326-4131		中 西 肥 料 店 多気店 0598-37-2127	
橋 川 肥 料 店 059-326-2230		岡 村 肥 料 店 0596-58-2011	
若 林 商 店 059-345-3244		(有) 小 牧 肥 料 店 0596-58-3126	

KAWASAKI

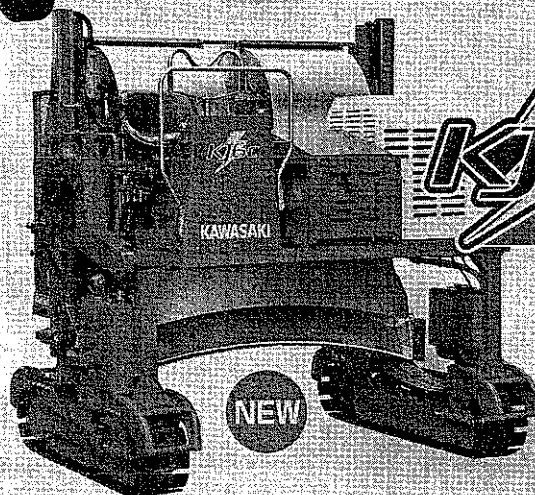
カワサキ乗用型 茶園管理機シリーズ



茶袋交換型 フレーム巾可変
ガソリンワンエンジン採用で
小型化&軽量化を実現。
畝巾に合わせた簡単可変機能付き。

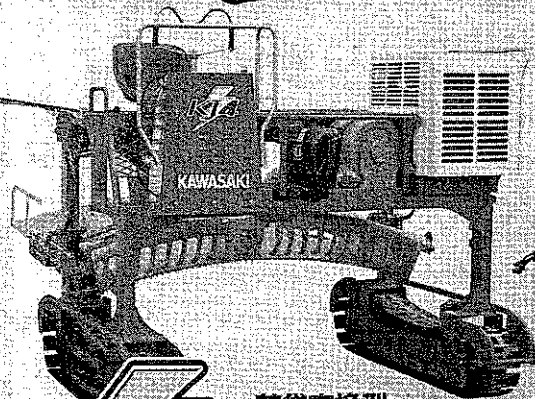


茶袋交換型 フレーム巾可変
可変型/固定型
KJ4の機能で低床設計。
ゴムクローラー型/鉄クローラー型 運転席が低くなって安心作業タイプ!

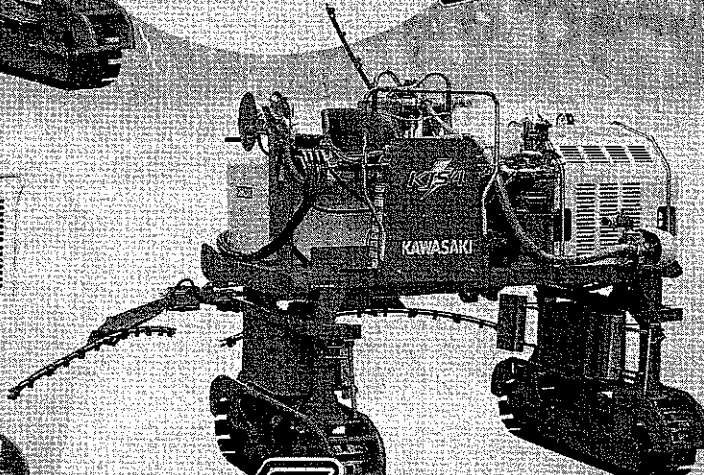


新発想のスリットジェットシリーズ!

コンテナ型 フレーム巾可変
従来の風送管をやめて、刈刃の直後に
設けられた隙間から勢いよく風を噴出する
新発想のスリットジェット方式を採用。



茶袋交換型
小型トラックで運べるコンパクト設計。
低重心走行体で傾斜地での安全対応を実現!



乗用型防除機
フレーム巾可変
可変位置無段階調整で、
ブームは常に中央をキープ。

カワサキ機工株式会社

●本部 〒436-0005 静岡県掛川市伊達方滑川
TEL.0537-27-1712 FAX.0537-27-1716

URL: <http://www.kawasaki-kiko.co.jp> Mail: info@kawasaki-kiko.co.jp



ISO9001
認証取得

OCHIAI もっと手早く、高度な作業。さあ、あなたの茶園に確かな未来を築こう。



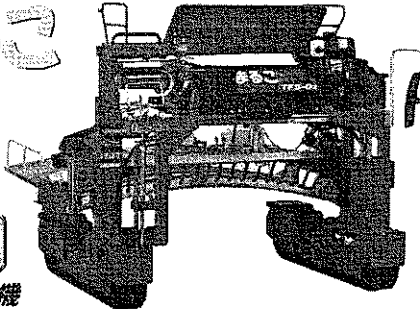
低価格！
軽量・コンパクト！！

まるこ

NEW

乗用型摘採機

TFS-02型

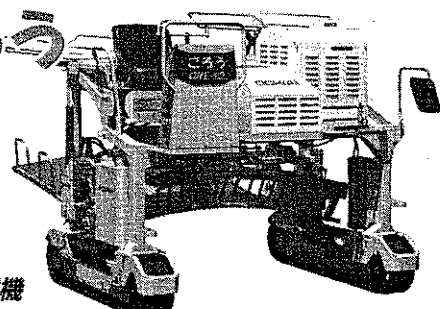


ディーゼルワンエンジン
軽量低床タイプ！

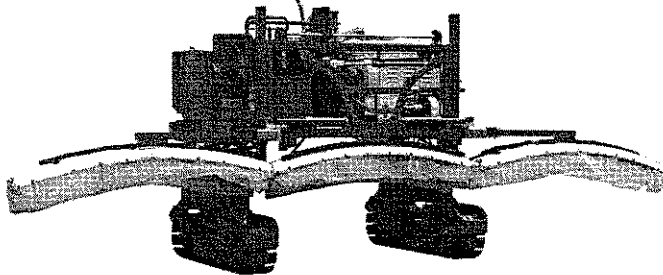
ごろう

乗用型摘採機

OHL-5DS型

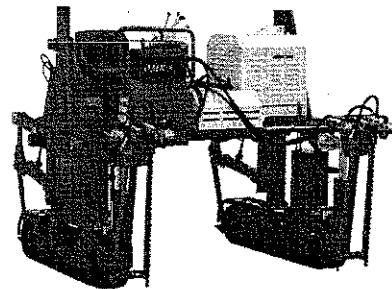


両側伸縮1600～1850mm。
ブームを垂直昇降機構採用



乗用型防除機 **OMS-7F型**

アタッチメント交換新方式取付キャッチ
装置採用



乗用型小型管理機 **OMR-5型**

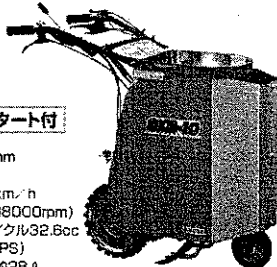
●アタッチメント 粉碎剪枝機、サブソイラー、両裾刈機、肥料散布機

肥料Sカルチ
SKR-10型

NEW

スタート付

- 耕起深さ/70mm
- 重量/52kg
- 走行速度/2.1km/h
(E/G8000rpm)
- エンジン/2サイクル32.6cc
(1.7PS)
- ホッパー容量/約28ℓ



クランクカルチ
KR-30E型

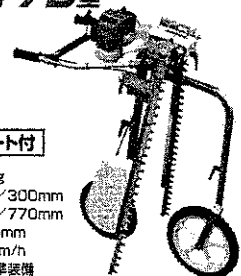
- 全長/1130mm
- 全高/1050mm
- 全幅/560mm
(カバー部325mm)
- 重量/83kg
- エンジン/空冷4サイクル
OHVガソリン
- 走行速度/高速2.1km/h
低速1.6km/h
後退1.7km/h
- バックギア付



自走式両面裾落し機
EW-17D型
880

EZ スタート付

- 重量/22.3kg
- 上部最大刈幅/300mm
- 下部最大刈幅/770mm
- 最小刈幅/75mm
- 走行速度/2km/h
- 補助車輪/標準装備



※本機の仕様は改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。



茶摘機・茶園管理機

落合刃物工業株式会社

本社・工場/静岡県菊川市西方58 電話0537-36-2161(代)FAX35-4643
関西地区営業所/三重県亀山市市街町字山下1500番(亀山)0595-82-0505
九州福岡営業所/福岡県八女市大字室岡449-1 電話(福岡)0943-25-7010
九州鹿児島営業所/鹿児島県鹿児島市清辺町崎森2958-1 電話(鹿児島)0995-64-1122
<http://www.ochiai-1.co.jp/info@ochiai-1.co.jp>